

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 27 年 9 月 17 日 (2015.9.17)

【公開番号】特開 2015-99799 (P2015-99799A)  
 【公開日】平成 27 年 5 月 28 日 (2015.5.28)  
 【年通号数】公開・登録公報 2015-035  
 【出願番号】特願 2015-35063 (P2015-35063)  
 【国際特許分類】

H 0 1 M 2/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M	2/10	M
H 0 1 M	2/10	S
H 0 1 M	2/10	K

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 8 月 3 日 (2015.8.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方のケースと他方のケースとが合わさるようにして組み立てられたバッテリーケースと

、

前記バッテリーケース内に収納されるバッテリーセルと、

前記バッテリーセルと電氣的接続が図られると共に前記バッテリーケース内に収納される基板と、

前記基板に接続されるバッテリー側端子と、を有し、

前記一方のケースの長さ方向の一端側に前記バッテリー側端子が配される切欠部が形成され、該切欠部は前記他方のケースが合わさる側に開口されると共に、該開口から前記バッテリー側端子の端子ケースが挿入され、

前記バッテリー側端子は少なくとも陽極端子と負極端子を有し該端子が前記切欠部から露出され、

前記端子ケースの前記切欠部から外部へ露出された面が、前記一方のケースの一の面よりも外方へ突出して位置する

バッテリー。

【請求項 2】

前記切欠部の両端側に突出部が形成される

請求項 1 に記載のバッテリー。

【請求項 3】

前記切欠部の両側に 2 つの突出部が形成され、該 2 つの突出部の間の間隔を前記端子ケースの幅方向の寸法とほぼ同じにした

請求項 1 に記載のバッテリー。

【請求項 4】

前記突出部は前記一方のケースの前記他方のケースが合わさる側へ突出する

請求項 2 又は請求項 3 に記載のバッテリー。

【請求項 5】

前記バッテリーは高さより長い幅と該幅より長い長さを有し、

前記高さ方向の一端側と他端側に上面と下面を、前記幅方向の一端側と他端側に第１の側面と第２の側面を、前記長さ方向の一端側と他端側に前面と後面をそれぞれ有し、

前記切欠部は前記前面に設けられた

請求項１乃至請求項４のいずれかに記載のバッテリー。

【請求項６】

前記一方のケースは前記他方のケースと合わさって塞がれる合わせ面を有し、前記切欠部は前記合わせ面側に開口する

請求項１乃至請求項５のいずれかに記載のバッテリー。

【請求項７】

前記一方のケースは高さで該高さより長い幅と該幅より長い長さを有し、

前記突出部は高さ方向に突出するとともに、開口を高さ方向に超えて突出する

請求項２乃至請求項４のいずれかに記載のバッテリー。

【請求項８】

前記一方のケースは高さで該高さより長い幅と該幅より長い長さを有し、

前記切欠部は前記一方のケースの長さ方向の一端側の前面に設けられるとともに、前記前面には前記長さ方向に深さを有する第２の切欠部が形成され、

前記第２の切欠部は前記一方のケースの幅方向の一端側が切り欠かれて成る

請求項１乃至請求項７のいずれかに記載のバッテリー。

【請求項９】

前記バッテリーは高さで該高さより長い幅と該幅より長い長さを有し、

前記端子ケースと前記突出部の前記長さ方向を形成する面は略同一面である

請求項２乃至請求項４のいずれかに記載のバッテリー。

【請求項１０】

前記他方のケースに前記切欠部に収まる前記端子ケースを押さえる押さえ部が形成され

、前記端子ケースと前記突出部と前記押さえ部の前記長さ方向を形成する面は略同一面である

請求項９に記載のバッテリー。

【請求項１１】

前記バッテリーは撮像装置のバッテリー装着部に挿着される

請求項１乃至請求項１０のいずれかに記載のバッテリー。

【請求項１２】

前記バッテリーは撮像装置を駆動する電力を供給する

請求項１乃至請求項１１のいずれかに記載のバッテリー。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

そこで、本発明バッテリーは、上記した課題を解決するために、一方のケースと他方のケースとが合わさるようにして組み立てられたバッテリーケースと、前記バッテリーケース内に収納されるバッテリーセルと、前記バッテリーセルと電気的接続が図られると共に前記バッテリーケース内に収納される基板と、前記基板に接続されるバッテリー側端子と、を有し、前記一方のケースの長さ方向の一端側に前記バッテリー側端子が配される切欠部が形成され、該切欠部は前記他方のケースが合わさる側に開口されると共に、該開口から前記バッテリー側端子の端子ケースが挿入され、前記バッテリー側端子は少なくとも陽極端子と負極端子を有し該端子が前記切欠部から露出され、前記端子ケースの前記切欠部から外部へ露出された面が、前記一方のケースの一の面よりも外方へ突出して位置するものである。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明バッテリーは、一方のケースと他方のケースとが合わさるようにして組み立てられたバッテリーケースと、前記バッテリーケース内に収納されるバッテリーセルと、前記バッテリーセルと電氣的接続が図られると共に前記バッテリーケース内に収納される基板と、前記基板に接続されるバッテリー側端子と、を有し、前記一方のケースの長さ方向の一端側に前記バッテリー側端子が配される切欠部が形成され、該切欠部は前記他方のケースが合わさる側に開口されると共に、該開口から前記バッテリー側端子の端子ケースが挿入され、前記バッテリー側端子は少なくとも陽極端子と負極端子を有し該端子が前記切欠部から露出され、前記端子ケースの前記切欠部から外部へ露出された面が、前記一方のケースの一の面よりも外方へ突出して位置する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0227

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0227】

1...撮像装置、10...バッテリー装着部、100...バッテリー、101...バッテリーケース、102...バッテリーセル、104...基板、105...他方のケース、106...一方のケース、108...切欠部、109...突出部、113...第2の切欠部、116...押さえ部、120...バッテリー側端子、121...端子ケース